

公共事業の効果等について

【事業名、地区名、事業概要】

- 事業名：ほ場整備事業
- 路線名又は箇所名：兵庫東部地区
- 事業の概要
 - 工 期：平成14～20年度
 - 事 業 費：1,110,270千円
 - 事業内容：農地の区画整理

【公共事業の効果等】

- 農地区画の大区画化などによる営農経費（労働時間）の削減
- 農地の排水条件の改善による作物収量の増
- 担い手への農地集積の向上
- 他の公共事業用地の創出

【事業実施前の状況等】

- 農地の区画が不整形で、道路も狭く、大型農業機械の導入が困難だった。
- 農業用水の管理に大変な労力を費やしていた。
- 排水不良水田では計画的な作業が進められず、畑作物の導入も困難であり、営農に支障をきたしていた。
- 地区内の高齢農家所有農地から担い手への農地集積が進まなかった。

【事業実施後の状況や県民の声など】

- 区画が大きくなり、また、農道も整備されたことにより、大型機械の導入が可能となった。
 - 区画整理、農道、農業用水施設の整備により、労働時間が短縮された。
 - 排水条件が改善され、畑作物の収量が増加した。
 - 担い手への農地集積が進んだ。
- (県民の声)
- 農地の区画拡大により、作業効率が向上した。
 - 農道の整備等により、大型機械の導入が可能となった。
 - 用排水路の整備により、農業用水確保が容易になった。
 - 上流から流れ込む排水量も増えたが、下流へ流れる排水量も増えたので、湛水時間が事業実施前より短くなった。
 - 用排水路の法面浸食が進んでいるため、法面の保護対策が必要となっている。
 - 農業後継者の確保に苦慮している。